



カード型オンボード電圧モニター

(6V/4.8V対応)

VOLT SPY²

ON BOARD BATT. MONITOR



この度は、ボルトスパイ2をお買い上げいただきありがとうございます。

お買い上げいただいたボルトスパイは、正確に6V/4.8V受信器用バッテリーの電圧をモニターします。これは、不要な充電をする必要がなくなるだけでなく、予期しない電圧低下による墜落も防いでくれます。

また、バッテリーコンディションの悪い電池パックも見つけ出してくれます。ボルトスパイ自身の消費電流は15mAですから飛行中もまったく気にする必要はありません。

(1) まずボルトスパイ2をモニターする電圧に合わせて設定する必要があります。そのままの状態で使用すると6V仕様になっております。4.8Vで使用する場合には、電圧設定用のジャンパーをニッパーなどで切ってください。一度4.8Vに設定すると6Vに戻すことは出来ません。ご注意ください。

(2) ボルトスパイを受信器の空きチャンネルにさし込みます。ボルトスパイ本体を両面テープで飛行機のコックピット内やヘリコプターのキャビン内に張りつけます。

製造元：天揚第一公司

輸入発売元：株式会社OK模型

〒577-0808 東大阪市横沼町3丁目3-11

TEL：(06)6725-2031 FAX：(06)6725-2034

Eメール：mail@okmodel.co.jp

(2) 2チャンネル受信器など、空きチャンネルがない場合には、Yハーネス(二股ケーブル)を使用してボルトスパイを受信器に接続します。

(3) ボルトスパイには、4つの緑LEDと2つの黄色LED、そして1つの赤LEDが使われています。これらのLEDは正確に電圧をモニターしていますが、どの時点でどれくらい飛行できるかなどの状態は各々の機体の条件によって異なります。受信器のスイッチを入れるたびにボルトスパイのLEDの位置を確認して目安にしてください。各々の機体の飛行時間は、バッテリーの種類や容量、サーボの数や種類、ジャイロの有無、リンケージの状態、操縦舵面の大きさや重さ等によって大きく異なります。

(4) 初めの黄色LEDが点灯したら、飛行をやめ充電してください。この後、急激に電圧は低下します。

(5) 充電後、すぐであるにもかかわらず、ボルトスパイの赤LEDしか点灯しない場合は、充電器に問題があるか、バッテリーパックが悪くなっている(何れかのセルが悪くなっている)可能性があります。テスターなどを使って充電器をチェックし、異常がなければ、このバッテリーパックを使用せずに、新しいバッテリーパックを購入してください。

(6) 修理とアフターサービスについて・・・
本製品は優れた品質管理のもとに製造され、厳密な検査を経てお届けしたのですが、実際の使用状態では予測出来ない故障が発生する場合があります。初期不良の場合はお求めになった販売店にて良品と交換いたします。
また、ボルトスパイはカード型密閉構造のために分解修理は不可能です。

(注意) ボルトスパイを受信器へ接続する際に受信器端子の+に注意して下さい。逆に接続した場合ボルトスパイのICが焼損します。逆の場合は+赤、-黒の端子を入れ替えてからご使用下さい